

イベント情報

夏のスペシャル おたのしみ会

日時：7月25日(土) 午後2時～2時45分

今回は、「おむすび座」による人形劇を上演します。

小竹図書館員による大型絵本のよみかきせもお楽しみに！

★場所：小竹図書館 2階会議室

★出演：おむすび座、小竹図書館員 ★定員：25人(事前申込制)

★対象：4歳～小学生 ★申込締切日：7月15日(水)

語り継ぐ戦争体験

次世代の語り部のおはなしを聞こう

戦争のお話を聞いたことがありますか？
国と国が戦争するとどんなことがおきて、
どんな暮らしになったのでしょうか？
1930年代から終戦頃までのお話を聞きます。
みんなで平和な世の中を守るには
どうしたらいいかかんがえてみましょう。

日時：8月1日(土) 午前10時～11時30分

対象：小学生～高校生(親子参加可)

講師：昭和館「次世代の語り部」

皆川 初江さん・豊田 梓さん

※「次世代の語り部」とは戦後生まれで、戦争の体験はありませんが、

当時の人々のくらしや苦しみをかたりつぐ活動をしています。

場所：小竹図書館 2階会議室

定員：20人(事前申込制) 申込締切日：7月22日(水)

令和8年度第1回練馬区在宅療養講演会後日上映会

自分の明日を考える ～ひとり暮らしの在宅療養～

日時：7月15日(水) 午後2時～3時半

場所：小竹図書館 2階会議室 対象：一般(中学生以上)

講師：東京保健生活協同組合大泉生協病院 齋藤 文洋氏(医師)

定員：20人(事前申込制) 申込：カウンターまたは電話にて

イベント申込受付の注意事項

- ・ホームページ、小竹図書館カウンター、電話で申込みできます。
- ・申込みが定員を超えた場合は、抽選になります。
- ・抽選結果連絡日は、ホームページまたはポスターにてご確認ください。
- ・申込締切日に定員に満たなかった場合、カウンター、電話で、先着順で申込を受け付けます。



7月の小竹図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1 よみかきせ 15:30～	2 第3回 スマートフォン 教室 13:00～	3 あかちゃんのおはなし会 10:30～ あかちゃんタイム 11:00～	4
5	6 休館	7	8 よみかきせ 15:30～	9 第4回 スマートフォン 教室 13:00～	10 ブック スタート 10:30～	11
12	13	14	15 在宅療養後日上映会 14:00～ よみかきせ 15:30～	16	17	18 あかちゃんのおはなし会 10:30～
19	20	21 休館	22 おはなし会 15:30～	23 シルバースマホ 相談会 9:30～	24	25 ブックスタート 10:30～ 夏のスペシャル おたのしみ会 14:00～
26 科学あそび 教室 14:00～	27 休館	28	29 よみかきせ 15:30～	30	31	

●=一般向けイベント

★=児童向けイベント

The Kotake Library News: Stained Glass



すてんどぐらす

令和8年7月発行 第400号

練馬区立小竹図書館

〒176-0004 練馬区小竹町 2-43-1

電話 03-5995-1121

指定管理者：ハートフルサポート共同事業体

今月の1冊をご紹介します!!

「7月6日」といえば……?

「サラダ記念日 俵万智歌集」

俵万智/著 河出書房新社 1987年 ISBN:4-309-00470-9

今月は、1987年に出版されたこの一冊を紹介します。
俵万智の第一歌集であり、
歌集としては異例のベスト
セラー(累計280万部以上)
となりました。また、冒頭には
第32回角川短歌賞を受
賞した連作『八月の朝』も収
録されています。出版から
40年近くたった今でも全く
色褪せない本書を今一度読
んでみてください。



図書館員からひとくちメモ

詩や短歌を読んだり、詠んだりしますか？ 俵万智は、親しみやすいカタカナ語などを多く取り入れ、短歌の世界をより広げた有名な歌人です。現在でもさまざまな表現方法が生み出され、自分の気持ちや考えを紡ぐ手段として愛される詩や短歌の世界に、みなさんも足を踏み入れてみませんか？

7月の企画展示より図書館員おすすめの本

7月企画展示

海

7月の第三月曜日は海の日です。神秘的で美しい海——。しかし、一方では海面上昇や汚染などの問題もかかえています。みなさんも、様々な側面から海について考えてみませんか？

展示期間:6月23日(火)~7月26日(日)

「海まで100年 100 years to the sea」

笠木泉／著 白水社 2025年
ISBN: 978-4-560-09180-7

第69回岸田國士戯曲賞を受賞した、『海まで100年』と、2021年に上演された『モスクワの海』の2作の戯曲が掲載されています。トリローグ型という三者の対話形式で話が進みます。詩的な文章と独特で不思議な世界観に、浸ってみてください。



「深海の闇の奥へ」

生物発光に魅せられた海洋学者の冒険

エディス・ウィダー／著 橘明美／訳
紀伊國屋書店 2025年
ISBN:978-4-314-01215-7

世界初、生きたダイオウイカの撮影に成功した、女性海洋生物学者の40年が綴られた科学ノンフィクションです。地球上でもっとも神秘的で謎に包まれた深海。深海という未知の世界に魅了された著者の研究の歴史を紐解いてみませんか？



7月の児童展示より図書館員おすすめの本



地球はおおむかしはどうなっていたのかな？
どんなふうにして、どんな生きものがいたのかな？

展示期間:6月23日(火)~7月26日(日)

「ちきゅうのかいだん」

松岡たつひで／作・絵 金の星社
2023年 ISBN:978-4-323-07503-7

ふしぎなドアをみつけたばく。ドアのなかには、したへおりるながいかいだんがありました。いぬのギンタといっしょにすんでいくと、むかしのちきゅうのせかいがつぎつぎとでてきます。本のページをめくって、むかしのちきゅうをみにいきましょう。



幼児向け

「生命のつながりとしくみ図鑑」

DK社／編 矢能千秋／訳 河出書房新社
2025年 ISBN:978-4-309-25478-4



地球はどうやってできたの？人間はどのようにたんじょうした？植物や動物など地球上の生きものが生きていられるのはなぜ？地球のふしぎでびっくりすることが、たくさんの絵や写真で学べます。

中学年向け

小竹の小ぼなし

～図書館だより「すてんどぐらす」～

小竹図書館で毎月発行している『すてんどぐらす』も今月号で400回になります。平成2年の12月に第1回が発行された『すてんどぐらす』は、36年の間、小竹図書館の情報やおすすめの本の紹介などをみなさまにお伝えしてきました。



バックナンバーは地域資料コーナーで閲覧もできますので、ぜひご覧ください。今後ともご愛読いただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

図書館からのお知らせ

豊玉受取窓口 臨時休館のお知らせ

豊玉受取窓口は、下記のとおり臨時休館します。

- (1) 7月5日(日) 午前9時から午後1時まで
 - (2) 8月16日(日) 全日
- ※返却ポストは利用できます。

イベント開催時の熱中症警戒アラートについて

イベントに参加される際の注意事項をお知らせいたします。熱中症特別警戒アラートが発出された場合、開催が予定されている各イベントは中止となります。また、熱中症警戒アラートが発出された場合も中止の可能性あります。詳しくは図書館ホームページ、またはお電話で小竹図書館までお問い合わせください。

(熱中症情報は練馬区ホームページ、各種報道機関でご確認いただけます。)